

確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ 学校力向上プラン【計画書】

堺市立桃山台小学校
校長 田中 有佳子

中学校区におけるめざす子ども像

○豊かな心で人と協力し、将来の夢の実現に向けて努力する。

令和7年度 重点目標

◎つかえる学力の育成 基礎となる知識技能を身に付けて、それらを活用できる子どもを育てる。◎望ましい人間性の育成 正しい人権感覚と知識をもって、正しく判断行動できる子どもに育てる。◎体力の育成・心身の健康 体力向上に向けてがんばり、心身とも健康な子どもに育てる。

「確かな学び」の現状

毎朝の「読書タイム」により静謐で落ち着いた学習環境は確保できている。また児童用パソコンを効果的に活用することで、授業のユニバーサルデザイン化が進み、児童の学習意欲や学力の向上につながっている。一方、漢字の学習など基礎学力の定着への課題や「学びのコンパス」を基盤とした思考探究型の学びについては十分進んでいるとはいえない。今年度は子どもからの発問を大切に「子どもが考える」授業をおこない、ペアやグループ活動での子ども同士のつながりの中で自他ともに成長できる学習環境を整えたい。学校群では中学校区での共通の課題に目を向け、小学校で習得しておくべき基礎的な学習内容の定着を徹底させてスムーズな中学校進学へのつながるように学習面での連携を深めていきたい。

「豊かな心・健やかな体」の現状

あいさつは85%の児童が「適切にできている」と答えていたが、校外での見守り隊の方へのあいさつを自分からすすんでできている児童はまだ少ない。学校へ楽しく通学できている児童は多いが、友達関係や学習面、不規則な生活などに悩む児童も一定数いることが各種アンケートや教育相談の結果に表れている。昨年度は人権教育やいじめ防止授業、多文化理解教育に学校全体で積極的に取り組み、児童が自他のもちあじを大切に互いを尊重して協力する姿が見られた。今後もさらに縦割り活動やいじめ防止への取り組みや国際理解教育をすすめていきたい。
また、体力づくりにおいては、体育委員会の取組や日頃の実践により、体力テストの大半の項目で堺市の平均値を上回ることができた。さらなる体力向上に向けて全校的な取り組みを実施し、体育の授業や行事の中で継続的に体力づくりを行いたい。また SNS やゲームが児童の心身に影響を及ぼす事例もあるので、生活習慣や相手を思いやる心など健全な心身の育成に取り組みたい。

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組 (●重点とする取組、★中学校区での取組)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期	進捗確認 (～12月)	達成状況 (年度末)	
								自己評価	学校関係者評価
確かな学び	教科学力	基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る 学習習慣(規律)を身につける	●指導を通して学びの現状をチェックしながら、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る。	国語・算数の知識・技能(基礎問題)の理解度が、全児童において6割とれる児童が90%以上	確認プリント 実践報告	年度末			
			家庭学習の充実を図るために、児童用端末の持ち帰りを薦め、自主学習ノートや宿題に進んで取り組ませる。	「週一回以上は自主学習に取り組んでいる」という児童の肯定的評価80%以上	学校アンケート・実践報告	年度末			
			「読む」習慣をつけるために、読書タイムの充実を図るとともに、家庭学習でも読書に取り組ませる。	「週三回以上は読書をしている」という児童の肯定的評価80%程度	学校アンケート・実践報告	年度末			
確かな学び	授業改善	学級の児童の実態を把握し、それに 応じ、望ましい授業を実施する	★学びのコンパスに基づく探究的な学びの実践 学級の児童の実態に沿ったユニバーサルデザインに基づく授業改善を実施する。	「授業が分かりやすい」という児童の肯定的評価80%程度	学校アンケート・実践報告	年度末			
			●校内において、ICTを活用し、指導の発達段階に応じた授業づくりに取り組み、情報活用能力の向上を図る。 ●ICTを活用した授業を毎日取り組む。 ●全教員の授業力(教科指導力)の向上のために、公開授業を行う。	系統指導表を活用し、2年生がステップ1で、4年生がステップ2で、6年生がステップ3で肯定的評価を7割とれる児童が70%以上を目指す。 全教員が公開授業を実施している	アンケート・実践報告 実践報告	年度末 毎学期			
			豊かな心	コミュニケーション力を育てながら、なかまづくりを進める 人権と道徳教育の効果的な推進	自ら状況を判断し、的確なあいさつができる子の育成 いじめ防止に関する授業を全学級が行う。また授業を行った際には必ずHPに授業の様子を載せる。 相手の考えを聞き、自分の考えを広げることができる 正しい人権感覚を身に付け、正しく判断・行動ができる	「あいさつを正しく行っていると思う。」という児童の肯定的評価80%以上 全学級がいじめ防止に関する授業を行っている。 人権と道徳教育の年間指導計画に基づき実施。適切で効果的な指導を行っている	学校アンケート・実践報告 実践報告 実践報告	年度末 年度末 毎学期	
豊かな心・健やかな体	健やかな体	体力向上とともに、からだをいっぱい動かし、自ら運動しようとする子どもの育成 健康の保持増進のための、健やかなからだづくりの指導	運動量を増やす体育授業の見直し・工夫	新体力テスト半分項目で堺市平均以上をめざす(体育カードや授業でのICT有効活用など)	実践報告	年度末			
			計画的で継続的な体力づくりの実施	学級でのなわとびチャレンジ、体育大会、水泳指導、マラソンチャレンジなど計画的な体力づくり	チェックカード・実践報告	毎学期			
			歯磨き指導、食育の推進、命の授業	歯磨き指導、出前授業など	実践報告	年度末			
地域協働	信頼される学校	学校の教育活動を地域と協力しながら行い、地域や保護者とともにつながりを大切にした学校づくりを推進する。	外部人材や校外学習、地域行事等を積極的に活用して、社会の一員として生きぬく力を育てる。 堺版コミュニティスクールを推進する。	校外学習の精選と地域との交流活動を全学年で実施する。 コミュニティスクール推進会議を年1回実施する。	実践報告	年度末			
			ホームページ、校報、学年通信等を通して、学校の情報発信に努める。 学校アンケート(保護者用)による教育活動の検証と改善	ホームページ、校報、学年通信等 学校アンケートにおいて「学校は地域・保護者の願いに応えている」の肯定率90%以上	実践報告・学校アンケート	年度末			

校長より (年度末)

学校関係者評価者から (年度末)